

かきへい死に関する有識者会議について

1 要旨

令和8年1月21日（水）に、第1回広島県かきへい死に関する有識者会議（以下「有識者会議」という。）を開催することを報告する。

2 有識者会議の開催概要

(1) 有識者の選定基準

次のいずれにも該当する者であること。

- (1) かきなど二枚貝の特性や漁場環境等に関する学識経験を有する者
- (2) 公的研究機関に在職し、常時施設利用が可能である者又は本県研究機関においてかき養殖に関する研究実績を有する者

(2) 選定した有識者

上記選定基準を満たす有識者として、次の6名を選定。

	所属	役職等	氏名	専門分野
1	福井県立大学 海洋生物資源学部 先端増養殖科学科	教授	濱口昌巳	カキ、アサリ、ウニ、ナマコ、アワビ類養殖技術開発、海藻・海藻類を含めた海洋生態系保全学
2	広島大学大学院 統合生命科学研究科	教授	小池一彦	海洋生物学、プランクトン生態学、水圏生産科学
3	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・応用部門 沿岸生態システム部 漁場生産力グループ（廿日市庁舎）	グループ長	鬼塚剛	沿岸海洋学、環境動態解析、海洋の物理－生物モデリング
4	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・応用部門 環境保全部 有害・有毒藻類グループ（廿日市庁舎）	グループ長	中山奈津子	殺藻ウイルスを活用した赤潮防除技術の開発と生理生態研究、水圏・土壌圏バクテリオファージの生理生態研究
5	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産技術研究所 養殖部門生理機能部 繁殖生理グループ（玉城庁舎）	グループ長	松本才絵	繁殖生理学、二枚貝の種苗生産技術開発、親貝の養成と採卵技術開発
6	平田水産技術コンサルティング	代表	平田靖	かき採苗技術、かき養殖適正化技術

(3) 第1回有識者会議の議題（案）

- ア 有識者会議の進め方について
- イ かきへい死、成育、出荷状況に関する現状の共有について
- ウ 有識者や県・広島市が保有するデータ項目の共有について
- エ かきへい死の原因分析とそのための調査・検討について
- オ 次回（3月）会議に向けた準備事項について

(4) 有識者会議の公開等

会議は非公開（冒頭のみ撮影可）とし、会議結果の概要を県が取りまとめてホームページで公表する（公表の内容は有識者会議で都度判断する）。

3 今後の有識者会議の開催予定

かき筏への吊り込みが本格化する6～7月から、へい死防止対策に向けた現地実証に取り組めるよう、令和8年5月には有識者会議の暫定意見を取りまとめ、令和9年3月には令和8年度のへい死防止対策を含めた有識者会議の最終意見を取りまとめる予定。

ア 有識者会議スケジュール（案）

	R7				R8											
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有識者会議	○	●		●		●			●			●		●		●
	事前説明	現状共有	原因分析・協議		暫定意見まとめ			へい死対策状況			へい死状況		R7補正筏の成育状況			最終意見

イ へい死防止対策スケジュール（参考）

実施者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
県	対策を整理・検討		説明会・指導		対策状況確認							
	モニタリング強化											
養殖業者	対策を実施					水揚げ						